

平成23年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年4月11日

上場会社名 株式会社 タイヨー 上場取引所 大福
 コード番号 9949 URL <http://www.taiyonet.com>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）清川 和彦
 問合せ先責任者（役職名）常務取締役管理本部長（氏名）上坪 勝人 TEL 099-268-1211
 定時株主総会開催予定日 平成23年5月26日 配当支払開始予定日 平成23年5月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成23年5月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成23年2月期の連結業績（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

(1) 連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|---------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年2月期 | 127,614 | 0.6 | 2,364 | 8.0 | 2,301 | 2.1 | 339 | △58.7 |
| 22年2月期 | 126,830 | △0.3 | 2,190 | △35.1 | 2,253 | △34.0 | 822 | 21.4 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 営業収益 利益率 |
|--------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|-------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 23年2月期 | 13.08 | — | 0.7 | 2.4 | 1.9 |
| 22年2月期 | 29.70 | — | 1.5 | 2.3 | 1.7 |

（参考） 持分法投資損益 23年2月期 一百万円 22年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年2月期 | 95,615 | 47,353 | 49.5 | 2,349.48 |
| 22年2月期 | 97,981 | 54,296 | 55.4 | 1,962.01 |

（参考） 自己資本 23年2月期 47,353百万円 22年2月期 54,296百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|--------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 23年2月期 | △1,813 | △2,775 | 849 | 6,872 |
| 22年2月期 | 3,080 | △4,095 | 605 | 10,611 |

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|------------|------------|------------|------------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1 四半期末 | 第2 四半期末 | 第3 四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| 22年2月期 | — | 0.00 | — | 9.00 | 9.00 | 249 | 30.3 | 0.5 |
| 23年2月期 | — | 0.00 | — | 11.00 | 11.00 | 221 | 84.1 | 0.5 |
| 24年2月期(予想) | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | | 36.7 | |

（注）配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成24年2月期の連結業績予想（平成23年3月1日～平成24年2月29日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------|---------|-----|-------|------|-------|------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期連結累計期間 | 64,450 | 1.0 | 1,200 | 36.1 | 1,200 | 29.8 | 270 | △39.8 | 13.40 |
| 通期 | 128,900 | 1.0 | 2,400 | 1.5 | 2,400 | 4.3 | 550 | 62.1 | 27.29 |

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
 新規 一社（社名 ） 除外 一（社名 ）

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注） 詳細は、19ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年2月期 27,818,895株 22年2月期 27,818,895株

② 期末自己株式数 23年2月期 7,664,146株 22年2月期 144,935株

（注） 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、26ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

（参考） 個別業績の概要

1. 平成23年2月期の個別業績（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|---------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年2月期 | 126,859 | 0.5 | 2,263 | 16.0 | 2,221 | 9.0 | 374 | △50.8 |
| 22年2月期 | 126,182 | △0.4 | 1,951 | △37.3 | 2,038 | △36.0 | 760 | 39.8 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年2月期 | 14.42 | — |
| 22年2月期 | 27.48 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年2月期 | 88,632 | 46,293 | 52.2 | 2,296.92 |
| 22年2月期 | 91,094 | 53,203 | 58.4 | 1,922.51 |

（参考） 自己資本 23年2月期 46,293百万円 22年2月期 53,203百万円

2. 平成24年2月期の個別業績予想（平成23年3月1日～平成24年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|-------|------|-------|------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期累計期間 | 64,000 | 0.9 | 1,150 | 38.9 | 1,150 | 29.1 | 250 | △46.9 | 12.40 |
| 通 期 | 128,000 | 0.9 | 2,300 | 1.6 | 2,300 | 3.5 | 500 | 33.6 | 24.81 |

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、新興国の経済成長に伴う輸出拡大と政府による経済政策により一部で回復の兆しが見られたものの、景気刺激策の効果が薄れたことに加え、円高基調の進行や株価の低迷、依然として厳しい雇用・所得環境の影響により、景気は引き続き低調に推移いたしました。また、消費者の節約・貯蓄志向が続くことにより消費マインドの回復は乏しく、個人消費の冷え込みが続きました。

当社グループの営業基盤である南九州地区経済は、生産活動におきましては、電子部品関連の一部に生産調整の動きがみられ、食品関連も伸び悩みました。投資関連では公共工事、民間建築工事、住宅着工が低水準で推移し、観光関連は口蹄疫の影響により団体ツアー客が落ち込み、景気は全体として厳しい状態が続きました。流通を取り巻く環境も消費者の節約志向や生活防衛意識に変化が見られないなか、鳥インフルエンザの発生や霧島連山新燃岳の噴火が消費マインドにさらに暗い影を落とすなど、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社は11月26日に創業50周年を迎えるにあたり、これまでのご愛顧に感謝を込めて、特別販売促進セールや記念式典の開催、記念誌の発行等の様々な事業を行ってまいりました。また、当社グループは、平成20年度から3年間にわたって取り組んでまいりました第一次中期経営計画の最終年度として活動の総括を行い、先行き不透明な経済環境のなかで盤石な経営基盤を築けるよう、平成23年度から3年間にわたる第二次中期経営計画の策定に取り組んでまいりました。

営業政策面におきましては、「百均市」、「今が旬・祭」、「ステーキ祭」等の恒例セールの企画充実や販売強化を推し進めました。鮮魚部門では、「朝獲れ産直便」を新たに実施し、高鮮度な魚を提供いたしました。また、生産から販売までを管理する「優」ブランド商品や、化学調味料、合成保存料、合成着色料、合成香料を使用しない加工食品「美味安心」を拡販し、お客様へ食の安全・安心・健康を提供してまいりました。3月に開始後、ご好評をいただいている「タイヨーネットスーパー」におきましては、9月に第2号店を開店し、鹿児島市内のより広い範囲で利用できるようにいたしました。さらに、接客向上やお客様満足度を高めるための「フレンドリーサービス」推進や、お取引先様とともにMD協議会の運用強化を図ってまいりました。

食品製造面におきましては、新惣菜工場を開設し、新たに和惣菜、コロッケ、サラダ類を製造するとともに、化学調味料、合成保存料、合成着色料、合成甘味料を使用しない安全・安心・健康を追求した商品の製造に努めてまいりました。

その他の子会社等におきましては、農業生産法人「株式会社アグリ太陽」の農場で、ハウス養液栽培システムによりトマトを中心に栽培し、当社の一部店舗にてお客様に提供いたしました。

管理政策面におきましては、公正な評価と処遇、働きがい・生きがいの創造、生産性向上による企業の発展を理念とした新人事制度を導入し、社員の能力を積極的に開発・伸長し、適材適所でその持てる能力を最大限に発揮できる人事管理・人材育成を進めることといたしました。また、「表示チェックプロジェクト」を新設し、食品品質表示のチェック体制をより強化してまいりました。その他、地球温暖化防止と環境循環型社会の構築に向けて、「みどりのカーテンづくり」事業、クールビズ、マイバッグ持参運動、リサイクル活動、プルタブ回収運動などを継続、推進するとともに、3月からベルマーク収集活動や、店外清掃活動「タイヨークリーンデー」を開始いたしました。創業50周年を記念した自社イベント「夢とロマンの大感動祭」では、改革・改善活動「小集団活動」の発表及び表彰を行うとともに

プルタブ回収運動等による収益金をもとに、鹿児島、宮崎両県の特別養護老人ホーム10施設に車いすを贈呈いたしました。5月の口蹄疫及び10月の奄美豪雨災害の際には、義援金募金活動を行うとともに、奄美豪雨災害及び1月の新燃岳噴火の際には、被災者支援のための物資提供を行いました。

店舗につきましては、浦上店（3月）を新設し国分店（10月）を建替えしたほか、新栄店（3月）、蓑原店（4月）、阿久根店（4月）、大口店（5月）、赤江店（6月）を改修いたしました。また、12月には始良店を改修し、グランド始良という新しい業態に変更いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、営業収益（売上高及び営業収入）が1,276億14百万円（前年同期比0.6%増）となりました。また、引き続き経費削減の努力を続け、経常利益が23億1百万円（前年同期比2.1%増）となりましたが、土地、建物等の減損会計による特別損失を7億94百万円計上したことから、当期純利益が3億39百万円（前年同期比58.7%減）となりました。

②次期の見通し

次期の見通しにつきましては、営業収益は1,289億円（前年同期比1.0%増）、経常利益は24億円（前年同期比4.3%増）、当期純利益は5億50百万円（前年同期比62.1%増）を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ23億66百万円減少し956億15百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ31億68百万円減少し154億70百万円となりました。主な増減の内訳は商品及び製品が1億93百万円、その他流動資産が3億59百万円増加したものの、現金及び預金が37億38百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8億2百万円増加し801億44百万円となりました。主な増減の内訳は、有形固定資産が10億54百万円増加、投資その他の資産が2億20百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ45億77百万円増加し482億62百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ58億75百万円減少し、302億48百万円となりました。主な増減の内訳は、買掛金が52億3百万円、短期借入金が8億30百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ104億53百万円増加し、180億14百万円となりました。主な増減の内訳は長期借入金が90億41百万円、リース債務が12億48百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ69億43百万円減少し、473億53百万円となりました。主な増減の内訳は、自己株式が69億94百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ37億38百万円減少し68億72百万円となりました。

(営業キャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、18億13百万円（前連結会計年度差48億93百万円減）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益13億57百万円、減価償却費25億53百万円、仕入債務の減少額52億3百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、27億75百万円（前連結会計年度差13億20百万円減）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出27億93百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、8億49百万円（前連結会計年度差2億43百万円増）となりました。主な内訳は、短期借入金の減少額83百万円、長期借入による収入が120億円、長期借入金の返済による支出25億45百万円、自己株式の取得による支出71億円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 平成19年2月期 | 平成20年2月期 | 平成21年2月期 | 平成22年2月期 | 平成23年2月期 |
|-------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 | 56.6 | 58.6 | 56.5 | 55.4 | 49.5 |
| 時価ベースの自己資本比率 | 36.1 | 34.6 | 45.7 | 39.5 | 17.9 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | 5.2 | 5.6 | 2.2 | 6.9 | — |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | 19.2 | 15.5 | 37.3 | 17.3 | — |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※平成23年2月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率、インタレスト・カバレッジ・レシオは営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、経営体質の強化を図るため内部留保に意を用いるとともに、安定かつ継続的な配当を行うことを基本としております。この方針に基づき、当期の期末配当につきましては、1株当たり9円の配当に創業50周年記念配当として2円を加えて、合計11円とさせていただきたいと存じます。次期の配当につきましては、期末配当で1株当たり10円を予定しております。内部留保金につきましては、今後の業容拡大のための投資等に有効活用してまいりたいと考えております。

2. 企業集団の状況

EDINETによる開示を行っておりますので、本決算短信においては記載を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「すべての社員が自信と誇りと志をもって働く企業であり続けます」という「グッドカンパニー宣言」を掲げ、経営基本方針に則り「お客様には 良質の商品を 最も安い価格で提供し社員は 生活の安定と 満足して働ける職場を創り 流通業を通じて 地域社会の発展に寄与する」ことを実現してまいります。

この方針のもと、顧客第一主義を基本として、お客様のあてになる、役に立つ企業であるべく今後も努力してまいります。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、平成23年度より平成25年度までの3年間で第二次とする中期経営計画を策定し、平成25年度においての数値目標は営業利益が25億円としております。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

今後も基本方針の実践を継続しつつ日々移り変わる高度情報化のなかで、消費者ニーズの的確な把握と購買行動へのすばやい対応を推し進めながら、内部体制の充実を図り、企業間競争力の強化に邁進いたします所存でございます。

(4) 会社の対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、依然として厳しい雇用・所得環境の影響に加え、3月11日に発生した東日本大震災により、わが国は、過去に経験したことのない広範囲でかつ甚大な被害を受けております。当面、生産活動の低下が見込まれ、企業や家計のマインドの悪化が懸念されるなど先行きの不安感が強まるなかで、景気回復への期待は大きく後退しております。流通業界におきましても、大震災の影響は東北、関東地方のみにとどまらず、今後も予断を許さない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、平成23年度から3年間にわたる第二次中期経営計画の方針を「強靱な企業体質による第二の創業」とし、今後さらに飛躍をするために新しいタイヨーを全従業員で創ってまいります。永きにわたりご支持いただいた皆様に感謝の気持ちを持ち、「百均市」、「今が旬・祭」、「節約宣言ジャンボまつり」、「ステーキ祭」、「朝獲れ産直便」等の恒例セールを積極的に実施するとともに、「タイヨーネットスーパー」はサービスエリアをより一層充実し、育児、介護、仕事で忙しいお客様の要望にお応えするなど、お客様満足度を高めてまいります。また、地域密着型企業として、環境保全活動、社会貢献活動、食農教育活動を推進するとともに、既存店舗の活性化や「人材」の育成、業務改善と適正な人員配置による労働生産性の向上を行い、「グッドカンパニーの実現」を目指してまいります。

当社グループは、第二次中期経営計画のスタートの年度にあたり、各種のプロジェクトを編成し、「お客様のため、全社員のため、地域のため」に新たな気持ちで様々な課題に取り組んでまいります。また、日々ご愛顧いただいておりますお客様にこれまで以上に満足していただく営業活動ができるよう、変革、挑戦、創造できる企業文化づくりの更なる推進と、お客様に満足していただき、「営業利益の向上」を図り、強化と進化を行ってまいります。東日本大震災からの復興に対しましては、でき得る限りの協力を惜しまず、地域社会のためにも「あてになる、役に立つタイヨー」を目指して、全社一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

4 【連結財務諸表】
 (1) 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (平成23年2月28日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,611 | 6,872 |
| 売掛金 | 66 | 59 |
| 商品及び製品 | 5,886 | 6,080 |
| 仕掛品 | 1 | 1 |
| 原材料及び貯蔵品 | 139 | 165 |
| 繰延税金資産 | 739 | 738 |
| その他 | 1,194 | 1,554 |
| 流動資産合計 | 18,639 | 15,470 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | *1 44,852 | *1 46,190 |
| 減価償却累計額 | △26,235 | △27,236 |
| 建物及び構築物 (純額) | 18,617 | 18,953 |
| 機械装置及び運搬具 | 2,892 | 3,100 |
| 減価償却累計額 | △2,499 | △2,488 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 393 | 611 |
| 土地 | *1 52,441 | *1 52,352 |
| リース資産 | 1,393 | 3,225 |
| 減価償却累計額 | △101 | △470 |
| リース資産 (純額) | 1,292 | 2,754 |
| 建設仮勘定 | 461 | 56 |
| その他 | 8,759 | 8,426 |
| 減価償却累計額 | △7,220 | △7,355 |
| その他 (純額) | 1,538 | 1,070 |
| 有形固定資産合計 | 74,744 | 75,798 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 47 | 23 |
| リース資産 | 210 | 165 |
| その他 | 84 | 121 |
| 無形固定資産合計 | 342 | 310 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,227 | 1,179 |
| 長期貸付金 | 35 | 32 |
| 繰延税金資産 | 570 | 581 |
| その他 | 2,573 | 2,395 |
| 貸倒引当金 | △151 | △154 |
| 投資その他の資産合計 | 4,255 | 4,035 |
| 固定資産合計 | 79,342 | 80,144 |
| 資産合計 | 97,981 | 95,615 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (平成23年2月28日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 11,543 | 6,340 |
| 短期借入金 | ※1 16,120 | ※1 15,290 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | ※1 2,541 | ※1 2,954 |
| リース債務 | 249 | 508 |
| 未払法人税等 | 443 | 638 |
| 賞与引当金 | 796 | 776 |
| 役員賞与引当金 | 15 | 20 |
| ポイント引当金 | 198 | 227 |
| 商品券回収損失引当金 | 6 | 11 |
| その他 | 4,208 | 3,480 |
| 流動負債合計 | 36,124 | 30,248 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 30 | 30 |
| 長期借入金 | ※1 2,455 | ※1 11,497 |
| リース債務 | 1,328 | 2,577 |
| 繰延税金負債 | 1,644 | 1,644 |
| 退職給付引当金 | 1,270 | 1,340 |
| 役員退職慰労引当金 | 139 | 254 |
| その他 | 691 | 669 |
| 固定負債合計 | 7,561 | 18,014 |
| 負債合計 | 43,685 | 48,262 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,505 | 8,505 |
| 資本剰余金 | 7,964 | 7,964 |
| 利益剰余金 | 37,897 | 37,987 |
| 自己株式 | △182 | △7,176 |
| 株主資本合計 | 54,185 | 47,281 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 111 | 71 |
| 評価・換算差額等合計 | 111 | 71 |
| 純資産合計 | 54,296 | 47,353 |
| 負債純資産合計 | 97,981 | 95,615 |

(2) 【連結損益計算書】

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|---------------|--|--|
| 売上高 | 125,456 | 126,130 |
| 売上原価 | 98,891 | 99,480 |
| 売上総利益 | 26,565 | 26,649 |
| 営業収入 | 1,374 | 1,484 |
| 営業総利益 | 27,939 | 28,133 |
| 販売費及び一般管理費 | ※1 25,749 | ※1 25,769 |
| 営業利益 | 2,190 | 2,364 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 37 | 23 |
| 債務勘定整理益 | 21 | 16 |
| 早期決済奨励金 | 27 | 29 |
| その他 | 171 | 161 |
| 営業外収益合計 | 256 | 230 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 179 | 170 |
| 商品券回収損失引当金繰入額 | 6 | 12 |
| 自己株式取得費用 | — | 106 |
| その他 | 8 | 4 |
| 営業外費用合計 | 193 | 293 |
| 経常利益 | 2,253 | 2,301 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | ※2 24 | ※2 12 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 2 |
| 特別利益合計 | 24 | 15 |
| 特別損失 | | |
| たな卸資産評価損 | 126 | — |
| 固定資産売却損 | ※3 58 | ※3 12 |
| 固定資産除却損 | ※4 54 | ※4 48 |
| 減損損失 | ※5 281 | ※5 794 |
| 投資有価証券評価損 | — | 8 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | — | 95 |
| 特別損失合計 | 520 | 959 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,757 | 1,357 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 935 | 1,028 |
| 法人税等調整額 | △0 | △10 |
| 法人税等合計 | 935 | 1,018 |
| 少数株主損失(△) | △0 | — |
| 当期純利益 | 822 | 339 |

(3) 【連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|---------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 前期末残高 | 8,505 | 8,505 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 8,505 | 8,505 |
| 資本剰余金 | | |
| 前期末残高 | 7,964 | 7,964 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 7,964 | 7,964 |
| 利益剰余金 | | |
| 前期末残高 | 37,324 | 37,897 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △249 | △249 |
| 当期純利益 | 822 | 339 |
| 当期変動額合計 | 572 | 90 |
| 当期末残高 | 37,897 | 37,987 |
| 自己株式 | | |
| 前期末残高 | △160 | △182 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △21 | △6,994 |
| 当期変動額合計 | △21 | △6,994 |
| 当期末残高 | △182 | △7,176 |
| 株主資本合計 | | |
| 前期末残高 | 53,633 | 54,185 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △249 | △249 |
| 当期純利益 | 822 | 339 |
| 自己株式の取得 | △21 | △6,994 |
| 当期変動額合計 | 551 | △6,903 |
| 当期末残高 | 54,185 | 47,281 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|---------------------|--|--|
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | 157 | 111 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △46 | △39 |
| 当期変動額合計 | △46 | △39 |
| 当期末残高 | 111 | 71 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 前期末残高 | 157 | 111 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △46 | △39 |
| 当期変動額合計 | △46 | △39 |
| 当期末残高 | 111 | 71 |
| 少数株主持分 | | |
| 前期末残高 | 0 | — |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △0 | — |
| 当期変動額合計 | △0 | — |
| 当期末残高 | — | — |
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 53,791 | 54,296 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △249 | △249 |
| 当期純利益 | 822 | 339 |
| 自己株式の取得 | △21 | △6,994 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △46 | △39 |
| 当期変動額合計 | 504 | △6,943 |
| 当期末残高 | 54,296 | 47,353 |

(4) 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,757 | 1,357 |
| 減価償却費 | 2,258 | 2,553 |
| のれん償却額 | 23 | 23 |
| 減損損失 | 281 | 794 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 11 | 2 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 6 | △20 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △3 | 4 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △3 | 114 |
| ポイント引当金の増減額 (△は減少) | △2 | 29 |
| 商品券回収損失引当金の増減額(△は減少) | △1 | 4 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △12 | 70 |
| 受取利息及び受取配当金 | △57 | △43 |
| 支払利息 | 179 | 170 |
| 前払年金費用の増減額 (△は増加) | △27 | △84 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | — | 8 |
| 有形固定資産除売却損益 (△は益) | 88 | 48 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 435 | 2 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 903 | △218 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △1,413 | △5,203 |
| その他 | △47 | △455 |
| 小計 | 4,374 | △840 |
| 利息及び配当金の受取額 | 42 | 25 |
| 利息の支払額 | △178 | △169 |
| 法人税等の支払額 | △1,159 | △829 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,080 | △1,813 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,922 | △2,793 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 92 | 45 |
| 事業譲受による支出 | ※2 △427 | — |
| 建設協力金の支払による支出 | △745 | — |
| その他 | △91 | △27 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,095 | △2,775 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|-----------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額 (△は減少) | 4,340 | △830 |
| 長期借入れによる収入 | 250 | 12,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,621 | △2,545 |
| 社債の発行による収入 | 30 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △21 | △7,100 |
| リース債務の返済による支出 | △122 | △424 |
| 配当金の支払額 | △249 | △249 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 605 | 849 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — | — |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △409 | △3,738 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 11,020 | 10,611 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※1 10,611 | ※1 6,872 |

(5) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(6) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

| 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|--|--|
| <p>1 連結の範囲に関する事項 子会社はすべて連結されております。 当該連結子会社は、サン食品㈱、サン流通㈱、新栄シティ開発㈱、太陽サービス㈱、㈱楠乃家、㈱アグリ太陽の6社であります。</p> <p>2 持分法の適用に関する事項 非連結子会社及び関連会社は該当ありません。</p> <p>3 連結子会社の事業年度に関する事項 連結子会社の事業年度末日と連結決算日は一致しております。</p> <p>4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 連結会計年度末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法 なお、投資事業有限責任組合(金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの)については、組合契約に規定される決算報告書に応じて、入手可能な最近の決算書を基礎とし持分相当額を純額で取り込む方法によっております。</p> <p>たな卸資産 商品 主として売価還元法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法) その他 上記以外のたな卸資産は主として最終仕入原価法による原価法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 ①有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法 定率法。なお、耐用年数及び残存価額については法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただし、平成10年4月1日以降取得の建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。</p> | <p>1 連結の範囲に関する事項 同左</p> <p>2 持分法の適用に関する事項 同左</p> <p>3 連結子会社の事業年度に関する事項 同左</p> <p>4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左</p> <p>たな卸資産 商品 同左 その他 同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 ①有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法 同左</p> |

| 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|---|---|
| <p>②無形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法 定額法。 なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。</p> <p>③リース資産 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっております。 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>①貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>②賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に応じた支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>③役員賞与引当金 役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>④ポイント引当金 ポイントカードにより顧客に付与されたポイントの使用に備えるため、当連結会計年度末において将来使用されると見込まれる額を計上しております。</p> <p>⑤商品券回収損失引当金 一定期間経過後に収益計上した未回収商品券について、将来の回収時に発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の損失見込額を計上しております。</p> | <p>②無形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法 同左</p> <p>③リース資産 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 同左 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>①貸倒引当金 同左</p> <p>②賞与引当金 同左</p> <p>③役員賞与引当金 同左</p> <p>④ポイント引当金 同左</p> <p>⑤商品券回収損失引当金 同左</p> |

| <p>前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)</p> | <p>当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)</p> |
|---|--|
| <p>⑥退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。数理計算上の差異は、その発生年度の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(13年)による定額法によりそれぞれ発生翌連結会計年度から費用処理することにしております。</p> <p>⑦役員退職慰労引当金 当社及び連結子会社サン食品㈱及びサン流通㈱は、役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく連結会計年度末支給額を計上しております。</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 リース取引開始日がリース取引に関する会計基準適用初年度前(平成21年2月28日以前)の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(5) その他連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。</p> <p>5 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項 連結子会社の資産及び負債の評価については、全面時価評価法を採用しております。</p> <p>6 のれんの償却に関する事項 5年間の均等償却を行っております。</p> <p>7 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 手許現金、要求払預金及び容易に換金可能であり、かつ、価格変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に満期または償還期限の到来する短期投資からなっております。</p> | <p>⑥退職給付引当金 同左</p> <p>⑦役員退職慰労引当金 同左</p> <p>(追加情報) 当社、連結子会社サン食品㈱及びサン流通㈱は、平成23年2月21日開催の取締役会において、役員報酬の見直しの一環として役員退職慰労金規程の改定を行っております。 これにより営業利益及び経常利益は、8百万円減少しております。また、過年度相当額95百万円を特別損失に計上した結果、税金等調整前当期純利益は104百万円減少しております。</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(5) その他連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の処理方法 同左</p> <p>5 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項 同左</p> <p>6 のれんの償却に関する事項 同左</p> <p>7 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左</p> |

【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更】

| <p>前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)</p> | <p>当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)</p> |
|--|---|
| <p>(棚卸資産の評価に関する会計基準) 棚卸資産については、従来、主として売価還元法による原価法によっておりましたが、当連結会計年度から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として売価還元法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。 これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。</p> <p>(リース取引に関する会計基準) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、当連結会計年度から「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が適用されたことに伴い、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。なお、リース取引開始日がリース取引に関する会計基準適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はありません。</p> | <p>—————</p> <p>—————</p> <p>(退職給付引当金) 当連結会計年度より「「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3)」(企業会計基準第19号 平成20年7月31日)を適用しております。 これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はありません。</p> |

【表示方法の変更】

| 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|--|--|
| (連結貸借対照表) 「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前連結会計年度において、「たな卸資産」として掲記していたものは、当連結会計年度から「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」に区分掲記しております。なお、前連結会計年度の「たな卸資産」に含まれる金額は、「商品及び製品」6,469百万円、「仕掛品」2百万円、「原材料及び貯蔵品」135百万円であります。 | ————— |

(7) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(連結貸借対照表関係)

| 前連結会計年度 (平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (平成23年2月28日) |
|--|---|
| ※1 このうち、建物830百万円、土地2,872百万円は、短期借入金4,830百万円、一年内返済予定の長期借入金1,608百万円、長期借入金1,396百万円の担保に供しております。 | ※1 このうち、建物3,068百万円、土地12,189百万円は、短期借入金3,440百万円、一年内返済予定の長期借入金249百万円、長期借入金8,987百万円の担保に供しております。 |

(連結損益計算書関係)

| 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|-----------|----------|-----|--------|-----|------------|----|--------------|----|---------|-------|-----------|---|---|----|----|-------|---------|---|-----------|---|-----|---|---|----|---------|-------|-----------|---|-----|----|---|----|----|----|----|----|-----------|----|------|-----------|----|------|----------|----|--------|-----------|---------|--|----------|-----------|----------|-----|--------|-----|------------|----|--------------|----|----|-------|-----------|---|---|----|----|-------|-----------|---|---|----|---------|-------|-----------|----|-----|----|---|----|----|----|----|----|-----------|----|----|-----------|----------|----|----------|----|------|-----------|----|--------|-----------|----|
| <p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">給料手当及び賞与</td> <td style="text-align: right;">12,707百万円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">745</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">310</td> </tr> <tr> <td>役員賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">15</td> </tr> <tr> <td>役員退職慰労引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">11</td> </tr> </table> <p>※2 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">24百万円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">24</td> </tr> </table> <p>※3 固定資産売却損の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">土地</td> <td style="text-align: right;">52百万円</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">2</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">58</td> </tr> </table> <p>※4 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">22百万円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">30</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">54</td> </tr> </table> <p>※5 当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについては減損損失を計上しております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">用途</th> <th style="width: 40%;">場所</th> <th style="width: 40%;">種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>店舗</td> <td>鹿児島県 (6件)</td> <td>土地</td> </tr> <tr> <td>遊休資産</td> <td>鹿児島県 (2件)</td> <td>土地</td> </tr> <tr> <td>遊休資産</td> <td>宮崎県 (1件)</td> <td>土地</td> </tr> <tr> <td>除却予定資産</td> <td>鹿児島県 (1件)</td> <td>建物及び構築物</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位として、賃貸不動産、遊休資産及び除却予定資産については物件単位ごとにグルーピングを行っております。収益性の低下または土地の著しい時価の下落により、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失281百万円を特別損失として計上しました。その内訳は、土地228百万円、建物及び構築物38百万円、その他(解体工事費用)15百万円であります。</p> <p>回収可能価額は、正味売却価額と使用価値のいずれか高い価額としております。正味売却価額は、主として不動産鑑定評価額に基づき算定し、使用価値は将来キャッシュ・フロー見積額を2.0%で割引いて算定しております。</p> | 給料手当及び賞与 | 12,707百万円 | 賞与引当金繰入額 | 745 | 退職給付費用 | 310 | 役員賞与引当金繰入額 | 15 | 役員退職慰労引当金繰入額 | 11 | 建物及び構築物 | 24百万円 | 機械装置及び運搬具 | 0 | 計 | 24 | 土地 | 52百万円 | 建物及び構築物 | 0 | 機械装置及び運搬具 | 3 | その他 | 2 | 計 | 58 | 建物及び構築物 | 22百万円 | 機械装置及び運搬具 | 1 | その他 | 30 | 計 | 54 | 用途 | 場所 | 種類 | 店舗 | 鹿児島県 (6件) | 土地 | 遊休資産 | 鹿児島県 (2件) | 土地 | 遊休資産 | 宮崎県 (1件) | 土地 | 除却予定資産 | 鹿児島県 (1件) | 建物及び構築物 | <p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">給料手当及び賞与</td> <td style="text-align: right;">12,749百万円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">735</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">319</td> </tr> <tr> <td>役員賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">20</td> </tr> <tr> <td>役員退職慰労引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">19</td> </tr> </table> <p>※2 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">土地</td> <td style="text-align: right;">12百万円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">12</td> </tr> </table> <p>※3 固定資産売却損の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">土地</td> <td style="text-align: right;">11百万円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">12</td> </tr> </table> <p>※4 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">20百万円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">12</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">16</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">48</td> </tr> </table> <p>※5 当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについては減損損失を計上しております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">用途</th> <th style="width: 40%;">場所</th> <th style="width: 40%;">種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>店舗</td> <td>鹿児島県 (2件)</td> <td>土地</td> </tr> <tr> <td>店舗</td> <td>鹿児島県 (1件)</td> <td>建物及び構築物等</td> </tr> <tr> <td>店舗</td> <td>宮崎県 (6件)</td> <td>土地</td> </tr> <tr> <td>遊休資産</td> <td>鹿児島県 (1件)</td> <td>土地</td> </tr> <tr> <td>売却予定資産</td> <td>鹿児島県 (1件)</td> <td>土地</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位として、賃貸不動産、遊休資産及び除却予定資産については物件単位ごとにグルーピングを行っております。収益性の低下または土地の著しい時価の下落により、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失794百万円を特別損失として計上しました。その内訳は、土地767百万円、建物及び構築物等27百万円であります。</p> <p>回収可能価額は、正味売却価額と使用価値のいずれか高い価額としております。正味売却価額は、主として不動産鑑定評価額に基づき算定し、使用価値は将来キャッシュ・フロー見積額を2.0%で割引いて算定しております。</p> | 給料手当及び賞与 | 12,749百万円 | 賞与引当金繰入額 | 735 | 退職給付費用 | 319 | 役員賞与引当金繰入額 | 20 | 役員退職慰労引当金繰入額 | 19 | 土地 | 12百万円 | 機械装置及び運搬具 | 0 | 計 | 12 | 土地 | 11百万円 | 機械装置及び運搬具 | 0 | 計 | 12 | 建物及び構築物 | 20百万円 | 機械装置及び運搬具 | 12 | その他 | 16 | 計 | 48 | 用途 | 場所 | 種類 | 店舗 | 鹿児島県 (2件) | 土地 | 店舗 | 鹿児島県 (1件) | 建物及び構築物等 | 店舗 | 宮崎県 (6件) | 土地 | 遊休資産 | 鹿児島県 (1件) | 土地 | 売却予定資産 | 鹿児島県 (1件) | 土地 |
| 給料手当及び賞与 | 12,707百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賞与引当金繰入額 | 745 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付費用 | 310 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員賞与引当金繰入額 | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 24百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 24 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 52百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 58 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 22百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 54 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 用途 | 場所 | 種類 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 店舗 | 鹿児島県 (6件) | 土地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 遊休資産 | 鹿児島県 (2件) | 土地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 遊休資産 | 宮崎県 (1件) | 土地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 除却予定資産 | 鹿児島県 (1件) | 建物及び構築物 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 給料手当及び賞与 | 12,749百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賞与引当金繰入額 | 735 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 退職給付費用 | 319 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員賞与引当金繰入額 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 19 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 12百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 11百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 20百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 48 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 用途 | 場所 | 種類 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 店舗 | 鹿児島県 (2件) | 土地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 店舗 | 鹿児島県 (1件) | 建物及び構築物等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 店舗 | 宮崎県 (6件) | 土地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 遊休資産 | 鹿児島県 (1件) | 土地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売却予定資産 | 鹿児島県 (1件) | 土地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)

1 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 (株) | 増加(株) | 減少(株) | 当連結会計年度末 (株) |
|---------|-----------------|--------|-------|-----------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 27,818,895 | — | — | 27,818,895 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式(注) | 131,139 | 13,796 | — | 144,935 |

(注) 自己株式(普通株式)の増加13,796株は、単元未満株式の買取りによるものであります。

2 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成21年5月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 249 | 9 | 平成21年2月28日 | 平成21年5月29日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成22年5月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 249 | 9 | 平成22年2月28日 | 平成22年5月28日 |

当連結会計年度(自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)

1 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 (株) | 増加(株) | 減少(株) | 当連結会計年度末 (株) |
|---------|-----------------|-----------|-------|-----------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 27,818,895 | — | — | 27,818,895 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式(注) | 144,935 | 7,519,211 | — | 7,664,146 |

(注) 自己株式(普通株式)の増加7,519,211株は、自己株式の公開買付による増加7,515,067株及び、単元未満株式の買取りによる増加4,144株であります。

2 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成22年5月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 249 | 9 | 平成22年2月28日 | 平成22年5月28日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成23年5月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 221 | 11 | 平成23年2月28日 | 平成23年5月27日 |

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日) | 前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------|-----------|-----------|--|----------|----------|-----------|----------|--------|---------|--------|----------------|-------|-------------|--------|------------------------|
| <p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">10,611百万円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 3px double black;">10,611百万円</td> </tr> </table> | 現金及び預金勘定 | 10,611百万円 | 現金及び現金同等物 | 10,611百万円 | <p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">6,872百万円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-bottom: 3px double black;">6,872百万円</td> </tr> </table> | 現金及び預金勘定 | 6,872百万円 | 現金及び現金同等物 | 6,872百万円 | | | | | | | | |
| 現金及び預金勘定 | 10,611百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 10,611百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び預金勘定 | 6,872百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 6,872百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※2 事業譲受に伴い増加した資産及び負債の主な内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産</td> <td style="text-align: right;">847百万円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">483百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">資産合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,331百万円</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">880百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">負債合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">880百万円</td> </tr> <tr> <td>事業譲受の対価</td> <td style="text-align: right;">450百万円</td> </tr> <tr> <td>譲り受けた現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">22百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引事業譲受による支出</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">427百万円</td> </tr> </table> | 流動資産 | 847百万円 | 固定資産 | 483百万円 | 資産合計 | 1,331百万円 | 流動負債 | 880百万円 | 負債合計 | 880百万円 | 事業譲受の対価 | 450百万円 | 譲り受けた現金及び現金同等物 | 22百万円 | 差引事業譲受による支出 | 427百万円 | <p>※2</p> <p>—————</p> |
| 流動資産 | 847百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定資産 | 483百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資産合計 | 1,331百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流動負債 | 880百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 負債合計 | 880百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業譲受の対価 | 450百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 譲り受けた現金及び現金同等物 | 22百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 差引事業譲受による支出 | 427百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3 重要な非資金取引の内容</p> <p>当連結会計年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額はそれぞれ1,619百万円であります。</p> | <p>3 重要な非資金取引の内容</p> <p>当連結会計年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額はそれぞれ1,839百万円であります。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)

当社グループは、商・製品の種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性から判断して、同種・同系列の商・製品を専ら製造販売しているため、事業の種類別セグメント情報は記載していません。

当連結会計年度(自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)

当社グループは、商・製品の種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性から判断して、同種・同系列の商・製品を専ら製造販売しているため、事業の種類別セグメント情報は記載していません。

2 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店がないため、該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店がないため、該当事項はありません。

3 海外売上高

前連結会計年度(自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)

本邦以外の国又は地域への売上はありません。

当連結会計年度(自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)

本邦以外の国又は地域への売上はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|-----------------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 1,962円01銭 | 2,349円48銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 29円70銭 | 13円08銭 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 |

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当連結会計年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|-------------------------|--|--|
| 連結損益計算書上の当期純利益(百万円) | 822 | 339 |
| 普通株式に係る当期純利益(百万円) | 822 | 339 |
| 普通株主に帰属しない金額の主要な内訳(百万円) | — | — |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 27,679 | 25,941 |

(重要な後発事象)

前連結会計年度(自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日)

該当事項はありません。

前連結会計年度(自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日)

該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、企業結合等、賃貸等不動産に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5 【個別財務諸表】
 (1) 【貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成22年2月28日) | 当事業年度 (平成23年2月28日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,394 | 6,280 |
| 売掛金 | 52 | 60 |
| 商品 | 5,812 | 5,997 |
| 貯蔵品 | 89 | 87 |
| 前払費用 | 74 | 79 |
| 繰延税金資産 | 697 | 695 |
| 未収入金 | 1,104 | 1,183 |
| その他 | 30 | 246 |
| 流動資産合計 | 17,254 | 14,631 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 39,617 | 40,061 |
| 減価償却累計額 | △22,543 | △23,242 |
| 建物(純額) | 17,074 | 16,818 |
| 構築物 | 2,478 | 2,523 |
| 減価償却累計額 | △1,902 | △1,998 |
| 構築物(純額) | 576 | 524 |
| 機械及び装置 | 1,031 | 1,035 |
| 減価償却累計額 | △883 | △900 |
| 機械及び装置(純額) | 148 | 135 |
| 車両運搬具 | 49 | 49 |
| 減価償却累計額 | △46 | △47 |
| 車両運搬具(純額) | 2 | 1 |
| 工具、器具及び備品 | 8,641 | 8,291 |
| 減価償却累計額 | △7,129 | △7,248 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 1,512 | 1,043 |
| 土地 | 44,516 | 44,359 |
| リース資産 | 1,371 | 3,087 |
| 減価償却累計額 | △97 | △447 |
| リース資産(純額) | 1,273 | 2,640 |
| 建設仮勘定 | 84 | 49 |
| 有形固定資産合計 | 65,186 | 65,572 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 34 | 34 |
| ソフトウェア | 11 | 48 |
| リース資産 | 210 | 165 |
| その他 | 35 | 35 |
| 無形固定資産合計 | 292 | 283 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成22年2月28日) | 当事業年度 (平成23年2月28日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,219 | 1,169 |
| 関係会社株式 | 4,166 | 4,166 |
| 出資金 | 26 | 26 |
| 長期貸付金 | 18 | 13 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 5 | 4 |
| 長期前払費用 | 319 | 363 |
| 繰延税金資産 | 528 | 540 |
| 差入敷金 | 861 | 893 |
| 差入保証金 | 35 | 35 |
| 建設協力金 | 1,061 | 937 |
| 保険積立金 | 215 | 19 |
| 前払年金費用 | 27 | 112 |
| その他 | 13 | 1 |
| 貸倒引当金 | △139 | △139 |
| 投資その他の資産合計 | 8,361 | 8,144 |
| 固定資産合計 | 73,840 | 74,000 |
| 資産合計 | 91,094 | 88,632 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 11,120 | 6,482 |
| 短期借入金 | 13,600 | 11,870 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,396 | 2,886 |
| リース債務 | 243 | 485 |
| 未払金 | 3,239 | 2,469 |
| 未払費用 | 4 | 7 |
| 未払法人税等 | 335 | 576 |
| 未払消費税等 | 95 | 201 |
| 前受金 | 1 | 1 |
| 預り金 | 36 | 55 |
| 前受収益 | 53 | 62 |
| 賞与引当金 | 728 | 715 |
| 役員賞与引当金 | 10 | 17 |
| ポイント引当金 | 198 | 227 |
| 商品券回収損失引当金 | 6 | 11 |
| その他 | 402 | 415 |
| 流動負債合計 | 32,473 | 26,486 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成22年2月28日) | 当事業年度 (平成23年2月28日) |
|---------------------|-----------------------|-----------------------|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,155 | 11,269 |
| リース債務 | 1,314 | 2,480 |
| 退職給付引当金 | 1,168 | 1,238 |
| 役員退職慰労引当金 | 130 | 236 |
| 長期預り敷金 | 564 | 557 |
| 長期預り保証金 | 84 | 68 |
| 固定負債合計 | 5,417 | 15,851 |
| 負債合計 | 37,891 | 42,338 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,505 | 8,505 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 7,964 | 7,964 |
| 資本剰余金合計 | 7,964 | 7,964 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 454 | 454 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 35,280 | 35,780 |
| 繰越利益剰余金 | 1,070 | 695 |
| 利益剰余金合計 | 36,805 | 36,930 |
| 自己株式 | △182 | △7,176 |
| 株主資本合計 | 53,093 | 46,224 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 110 | 69 |
| 評価・換算差額等合計 | 110 | 69 |
| 純資産合計 | 53,203 | 46,293 |
| 負債純資産合計 | 91,094 | 88,632 |

(2) 【損益計算書】

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当事業年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 124,717 | 125,328 |
| 売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 6,391 | 5,812 |
| 当期商品仕入高 | 98,253 | 99,379 |
| 合計 | 104,645 | 105,192 |
| 商品期末たな卸高 | 5,812 | 5,997 |
| 売上原価合計 | 98,832 | 99,194 |
| 売上総利益 | 25,885 | 26,134 |
| 営業収入 | | |
| 不動産賃貸収入 | 966 | 1,002 |
| その他の収入 | 498 | 528 |
| 営業収入合計 | 1,465 | 1,531 |
| 営業総利益 | 27,350 | 27,665 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費 | 1,390 | 1,300 |
| 消耗品費 | 1,677 | 1,449 |
| 配送費 | 167 | 174 |
| 役員報酬 | 132 | 127 |
| 給料手当及び賞与 | 12,308 | 12,375 |
| 賞与引当金繰入額 | 728 | 715 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 10 | 17 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 8 | 15 |
| 福利厚生費 | 1,501 | 1,593 |
| 退職給付費用 | 305 | 313 |
| 賃借料 | 772 | 825 |
| 店舗管理費 | 993 | 943 |
| 通信費 | 63 | 64 |
| 水道光熱費 | 1,833 | 1,831 |
| 租税公課 | 837 | 834 |
| 寄付・交際費 | 6 | 7 |
| 旅費及び交通費 | 66 | 64 |
| 減価償却費 | 2,002 | 2,168 |
| 電算費 | 133 | 129 |
| その他 | 458 | 448 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 25,398 | 25,401 |
| 営業利益 | 1,951 | 2,263 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当事業年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|---------------|--|--|
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 37 | 22 |
| 受取配当金 | 39 | 40 |
| 債務勘定整理益 | 19 | 15 |
| 早期決済奨励金 | 27 | 29 |
| その他 | 132 | 122 |
| 営業外収益合計 | 257 | 229 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 156 | 148 |
| 商品券回収損失引当金繰入額 | 6 | 12 |
| 自己株式取得費用 | — | 106 |
| その他 | 8 | 4 |
| 営業外費用合計 | 170 | 271 |
| 経常利益 | 2,038 | 2,221 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 24 | 12 |
| 特別利益合計 | 24 | 12 |
| 特別損失 | | |
| たな卸資産評価損 | 126 | — |
| 固定資産売却損 | 54 | 11 |
| 固定資産除却損 | 54 | 37 |
| 減損損失 | 281 | 794 |
| 投資有価証券評価損 | — | 8 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | — | 90 |
| 特別損失合計 | 516 | 941 |
| 税引前当期純利益 | 1,546 | 1,292 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 776 | 927 |
| 法人税等調整額 | 8 | △8 |
| 法人税等合計 | 785 | 918 |
| 当期純利益 | 760 | 374 |

(3) 【株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当事業年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|-----------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 前期末残高 | 8,505 | 8,505 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 8,505 | 8,505 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 前期末残高 | 7,964 | 7,964 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 7,964 | 7,964 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 前期末残高 | 454 | 454 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 454 | 454 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | | |
| 前期末残高 | 34,980 | 35,280 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | 300 | 500 |
| 当期変動額合計 | 300 | 500 |
| 当期末残高 | 35,280 | 35,780 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 前期末残高 | 859 | 1,070 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | △300 | △500 |
| 剰余金の配当 | △249 | △249 |
| 当期純利益 | 760 | 374 |
| 当期変動額合計 | 211 | △374 |
| 当期末残高 | 1,070 | 695 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 前期末残高 | 36,293 | 36,805 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △249 | △249 |
| 当期純利益 | 760 | 374 |
| 当期変動額合計 | 511 | 125 |
| 当期末残高 | 36,805 | 36,930 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成21年3月1日 至 平成22年2月28日) | 当事業年度 (自 平成22年3月1日 至 平成23年2月28日) |
|---------------------|--|--|
| 自己株式 | | |
| 前期末残高 | △160 | △182 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △21 | △6,994 |
| 当期変動額合計 | △21 | △6,994 |
| 当期末残高 | △182 | △7,176 |
| 株主資本合計 | | |
| 前期末残高 | 52,603 | 53,093 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △249 | △249 |
| 当期純利益 | 760 | 374 |
| 自己株式の取得 | △21 | △6,994 |
| 当期変動額合計 | 490 | △6,868 |
| 当期末残高 | 53,093 | 46,224 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | 157 | 110 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △47 | △40 |
| 当期変動額合計 | △47 | △40 |
| 当期末残高 | 110 | 69 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 前期末残高 | 157 | 110 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △47 | △40 |
| 当期変動額合計 | △47 | △40 |
| 当期末残高 | 110 | 69 |
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 52,760 | 53,203 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △249 | △249 |
| 当期純利益 | 760 | 374 |
| 自己株式の取得 | △21 | △6,994 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △47 | △40 |
| 当期変動額合計 | 443 | △6,909 |
| 当期末残高 | 53,203 | 46,293 |

(4) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

6. その他

(1) 役員の変動

①代表者の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動（平成23年5月26日付予定）

1. 退任予定取締役

専務取締役 安田 紀満

2. 退任予定監査役

監査役 山本 豊孝